

# 雪嶺集

〈宮坂静生鑑〉

## 枇杷の萼の茶色

小林貴子

枇杷の花捨てたき自我のやうな色  
往診の鞆の蛇腹冬の草  
川音も年の湊に近づきぬ  
人生はタイパにあらず薬喰  
クリスマス蘭の蒼は鳩の形  
亡き人へまたたくクリスマスリース  
冬眠はしない花札でもするか  
小春日や幽明境異にせず  
小六月世尊院から発つお骨  
世尊院銅の寝釈迦の良く眠る



福島米雄さん三句